

東北薬科大学による医学部新設について

医師確保対策室

東北薬科大学による医学部設置が8月31日、文部科学大臣より認可された。
新設する医学部の概要等は次のとおりである。

1 新設する医学部の概要

- ・大学の名称：東北医科薬科大学（東北薬科大学を改称）
- ・設置場所：宮城県仙台市宮城野区福室（附属病院敷地内及び隣接地）
- ・開設日：平成28年4月1日
- ・入学定員：100人（地域枠55人、一般枠45人）
- ・総教員数：183人（現在174人が内定（うち東北大学64人、本県0人））
- ・附属病院：600床程度（現行の附属病院（466床）を平成32年度までに増床）
- ・学費等：3,400万円程度（入学金を含めた6年間の総額）

2 東北地方への医師の定着策

(1) 地域枠の設定

- ・入学定員100人のうち55人を地域枠とし、卒業後一定期間を東北各県の病院で勤務することを義務付け

【資金循環型枠】（宮城県30人、東北5県5人）

- ・宮城県と大学が設置した基金から奨学金（3,000万円）を貸与
- ・卒業生は指定病院で10年間勤務
- ・医師が勤務する病院が奨学金を返済（年300万円）

【資金費消型枠】（東北5県20人）

- ・大学が用意する1,500万円に各県の奨学金制度を組み合わせ貸与
 - ・義務年限等、奨学金の返済免除の条件は各県の制度に基づく
- ※本県では市町村振興枠（月15万円、6年間で約1,100万円、義務年限9年）
で対応する予定

(2) 地域医療教育ネットワーク病院による実習等

- ・宮城県に8病院程度、他の東北各県にそれぞれ2病院程度を指定し、医学生の地域医療実習や卒業後の研修病院として活用